

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月6日

上場会社名 朝日工業株式会社 上場取引所 大
 コード番号 5456 URL <http://www.asahi-kg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤松 清茂
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 中村 紀之 (TEL) 03-3987-2161
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	29,198	△8.0	△954	—	△1,005	—	△747	—
24年3月期第3四半期	31,723	6.5	△248	—	△208	—	△224	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △706百万円(—%) 24年3月期第3四半期 △339百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△10,676.84	—
24年3月期第3四半期	△3,201.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	40,677	17,072	42.0	243,888.48
24年3月期	42,676	18,268	42.8	260,977.99

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 17,072百万円 24年3月期 18,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3,000.00	—	4,000.00	7,000.00
25年3月期	—	3,000.00	—		
25年3月期(予想)				4,000.00	7,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	△5.5	△1,200	—	△1,300	—	△1,000	—	△14,285.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年2月6日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	72,000株	24年3月期	72,000株
25年3月期3Q	2,000株	24年3月期	2,000株
25年3月期3Q	70,000株	24年3月期3Q	70,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災復興需要を背景に緩やかながら景気回復の兆しが見られたものの、当社グループの業績に大きな影響がある建設需要は、依然として力強さを欠いた状態でありました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は29,198百万円（前年同期比8.0%減）、営業損失は954百万円（前年同期は営業損失248百万円）、経常損失は1,005百万円（前年同期は経常損失208百万円）、四半期純損失は747百万円（前年同期は四半期純損失224百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

①鉄鋼建設資材事業

2012年4月からの電力料金の値上げは、鉄鋼建設資材事業の損益に大きな影響を与えております。年間を通じたコストダウン活動や省エネルギー活動によるコストアップの吸収策を実施してきておりますが、すべてをカバーするには至っておりません。このような状況の下、建設需要は緩やかな回復基調であるものの、厳しい価格競争の中、販売数量が伸び悩み、前年同期に比べ減収となりました。利益面では、電力料金の値上げに加え、販売数量減に伴う生産数量の減少による製造固定費の悪化等から生産コストが上昇し、収益を圧迫いたしました。この結果、前年同期に比べ大幅な減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は18,674百万円（前年同期比13.0%減）、セグメント損失は577百万円（前年同期はセグメント利益121百万円）となりました。

②農業資材事業

肥料事業および乾牧草事業は堅調に推移しました。種苗事業では、スイートコーン種子等の販売数量が前年同期を下回ったことから、農業資材事業全体では増収減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は8,719百万円（前年同期比3.2%増）、セグメント利益は424百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

③環境ソリューション事業

放射能分析の受注量は増加しましたが、主力業務である水質分析、大気分析および土壌分析等の受注量が減少したことから、前年同期と比べ減収減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は489百万円（前年同期比17.7%減）、セグメント損失は5百万円（前年同期はセグメント利益47百万円）となりました。

④砕石砕砂・マテリアルリサイクル事業

砕石砕砂事業では、期首から続いていた大手取引先事業撤退の影響を、代替取引先を獲得することにより取り除くことが出来たことから、販売数量が回復し、前年同期並みの売上高を確保したことから、増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は1,317百万円（前年同期比0.6%減）、セグメント利益は42百万円（前年同期比19.0%増）となりました。

⑤その他

報告セグメント以外の事業業績は、売上高は289百万円（前年同期比11.9%減）、セグメント利益は4百万円（前年同期比31.2%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、上記各セグメント別売上高の合計からセグメント間の内部売上高291百万円を差引き、29,198百万円となり、営業損失は、上記各セグメント別利益または損失の合計からセグメント間の取引消去額、および管理部門経費など各事業に帰属しない全社費用の合計842百万円を差引き、954百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は16,847百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,682百万円の減少となりました。主な要因といたしましては、商品及び製品の減少1,317百万円、受取手形及び売掛金の減少957百万円、繰延税金資産（その他）の減少268百万円、現金及び預金227百万円の減少等であります。

固定資産は、23,830百万円となり、前連結会計年度末に比べ683百万円の増加となりました。主な要因といたしましては、繰延税金資産（投資その他の資産）646百万円の増加等であります。

この結果、資産合計は40,677百万円（前連結会計年度末比1,999百万円減）となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、18,544百万円となり、前連結会計年度末に比べ879百万円の減少となりました。主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金の減少1,800百万円、設備関係未払金（その他）の減少288百万円、賞与引当金の減少235百万円、設備関係支払手形（その他）の増加722百万円、短期借入金の増加465百万円、1年内返済予定の長期借入金340百万円の増加等であります。

固定負債は、5,061百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円の増加となりました。主な要因といたしましては、長期借入金の増加280百万円、社債の増加210百万円、長期未払金（その他）の減少188百万円、繰延税金負債（その他）136百万円の減少等であります。

この結果、負債合計は23,605百万円（前連結会計年度末比802百万円減）となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は17,072百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,196百万円の減少となりました。主な要因といたしましては、利益剰余金1,237百万円の減少等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末42.8%から42.0%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年10月25日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、平成25年2月6日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,327,720	2,100,661
受取手形及び売掛金	7,869,957	6,912,738
商品及び製品	6,999,313	5,681,325
原材料及び貯蔵品	1,766,327	1,817,445
その他	573,526	340,944
貸倒引当金	△7,381	△5,793
流動資産合計	19,529,463	16,847,322
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,958,093	3,832,508
機械装置及び運搬具(純額)	12,579,055	12,741,205
土地	2,625,758	2,663,354
その他(純額)	1,090,400	1,106,781
有形固定資産合計	20,253,307	20,343,849
無形固定資産	771,354	691,271
投資その他の資産	2,122,608	2,795,153
固定資産合計	23,147,270	23,830,274
資産合計	42,676,734	40,677,596
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,405,212	6,604,409
短期借入金	5,115,000	5,580,000
1年内返済予定の長期借入金	1,330,000	1,670,000
1年内償還予定の社債	60,000	120,000
未払法人税等	55,891	50,090
賞与引当金	337,462	101,851
その他	4,120,127	4,417,716
流動負債合計	19,423,694	18,544,068
固定負債		
社債	180,000	390,000
長期借入金	2,455,000	2,735,000
退職給付引当金	1,052,977	1,056,465
その他	1,296,602	879,869
固定負債合計	4,984,580	5,061,334
負債合計	24,408,274	23,605,402

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,190,000	2,190,000
資本剰余金	1,802,000	1,802,000
利益剰余金	14,374,670	13,137,291
自己株式	△293,311	△293,311
株主資本合計	18,073,359	16,835,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	160,964	192,575
為替換算調整勘定	34,135	43,637
その他の包括利益累計額合計	195,099	236,213
純資産合計	18,268,459	17,072,193
負債純資産合計	42,676,734	40,677,596

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	31,723,547	29,198,546
売上原価	26,773,394	24,919,843
売上総利益	4,950,152	4,278,702
販売費及び一般管理費	5,198,858	5,233,530
営業損失(△)	△248,705	△954,827
営業外収益		
受取利息	374	1,038
受取配当金	22,538	24,834
持分法による投資利益	140,737	58,213
その他	52,768	43,630
営業外収益合計	216,419	127,717
営業外費用		
支払利息	83,179	83,407
売上割引	71,056	68,653
その他	22,395	26,466
営業外費用合計	176,631	178,526
経常損失(△)	△208,918	△1,005,637
特別損失		
固定資産処分損	104,543	147,829
減損損失	23,155	—
投資有価証券評価損	—	79,359
その他	2,072	6,500
特別損失合計	129,772	233,688
税金等調整前四半期純損失(△)	△338,690	△1,239,326
法人税、住民税及び事業税	40,307	39,782
法人税等調整額	△154,890	△531,729
法人税等合計	△114,582	△491,947
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△224,108	△747,379
四半期純損失(△)	△224,108	△747,379

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△224,108	△747,379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△89,209	31,611
為替換算調整勘定	△26,339	9,501
その他の包括利益合計	△115,548	41,113
四半期包括利益	△339,656	△706,265
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△339,656	△706,265
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	鉄鋼建設資材 事業	農業資材事業	環境ソリューション 事業	砕石砕砂・ マテリアルリ サイクル事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	21,460,605	8,452,572	415,117	1,321,630	31,649,926	73,621	—	31,723,547
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	18	179,608	3,219	182,846	255,053	△437,899	—
計	21,460,605	8,452,591	594,726	1,324,850	31,832,772	328,674	△437,899	31,723,547
セグメント利益 又は損失(△)	121,438	453,274	47,436	35,715	657,864	3,061	△909,631	△248,705

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントの業務請負事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△909,631千円には、セグメント間取引消去1,395千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△911,026千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントなどに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	鉄鋼建設資材 事業	農業資材事業	環境ソリューション 事業	砕石砕砂・ マテリアルリ サイクル事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	18,674,640	8,718,980	419,104	1,314,288	29,127,014	71,531	—	29,198,546
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	38	70,334	3,178	73,551	218,175	△291,727	—
計	18,674,640	8,719,018	489,439	1,317,467	29,200,566	289,707	△291,727	29,198,546
セグメント利益 又は損失(△)	△577,859	424,611	△5,540	42,501	△116,286	4,015	△842,557	△954,827

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントの業務請負事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△842,557千円には、セグメント間取引消去△2,798千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△839,758千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントなどに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。